

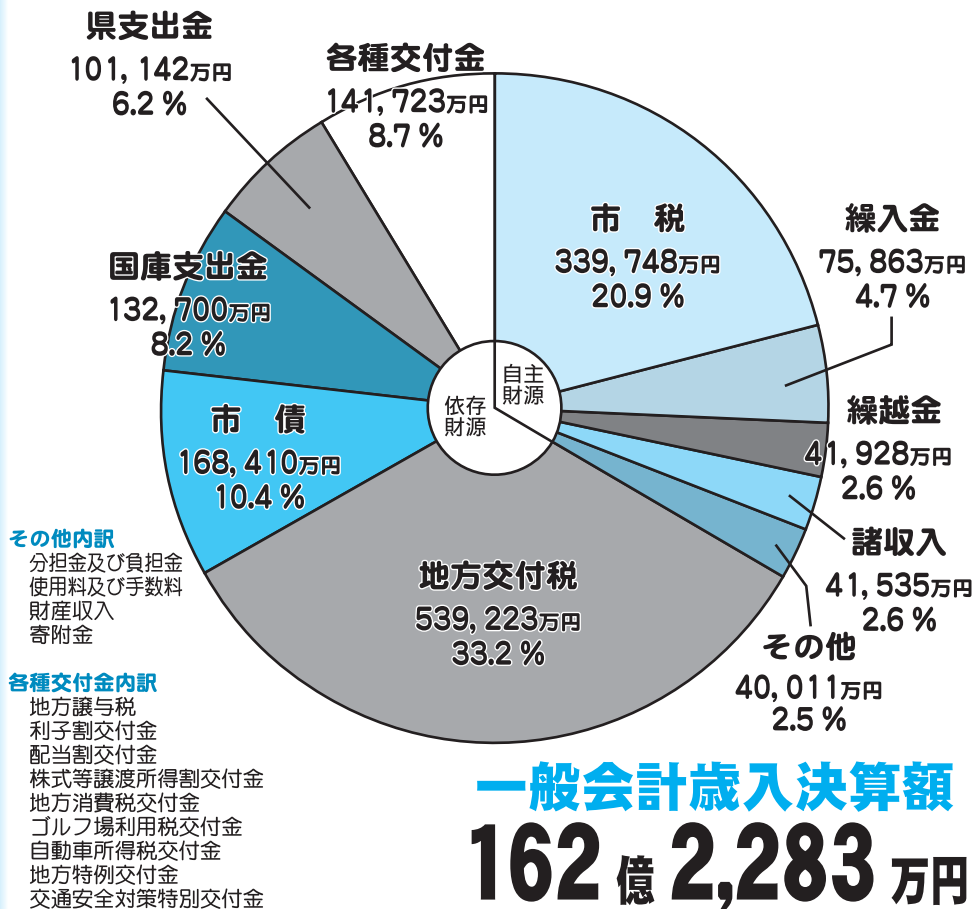
平成18年度

決

算

公

表



平成18年度に市民の皆さんが納めた税金や国・県からきたお金は、どのように使われたのでしょうか。

一般会計を中心にお知らせします。

平成18年度予算の執行に当たっては、最小の経費で最大の効果を挙げることを基本に、市民が安心していきいきと暮らせるまちづくりのため、保健・医療・福祉、教育・文化、産業、生活環境、社会基盤の各分野について種々の施策を推進してきました。

特に、合併に係る特定財源を活用した合併関連事業として、市勢要覧作成、総合振興

計画策定、戸籍電算化、観光物産館「こいこい」建設、道路整備、中学校・幼稚園整備などを実施しました。

この結果、一般会計の決算額は、歳入162億2,282万8千円(収入割合96・5%)、歳出157億6,633万1千円(支出割合93・8%)でした。歳入歳出の差引額は4億5,649万7千円で、翌年度への繰越事業の充当財源1,727万4千円を差し引いた実質収支は4億3,922万3千円となりました。

また、特別会計6会計の決算額は、歳入125億8,266万1千円、歳出120億7,486万7千円となりました。

用語解説

歳入

【市税】市の歳入の根幹となる市民税、固定資産税、軽自動車税などのお金

【地方交付税】地域間の税源格差を調整するため、国から交付されるお金

【国庫・県支出金】特定事務・事業の財源として国・県から交付されるお金

【地方譲与税】地方税として納めるべきものを国税として徴収し市に譲与されるお金

【繰入金】各会計・基金等の会計間を移動するお金

歳出

【議会費】市議会の運営などに使われるお金

【教育費】教育委員会の運営と活動、各小中学校・幼稚園の管理と整備、給食センターの運営、生涯学習の推進、文化会館・公民館・体育館の管理運営などに使われるお金

【公債費】金融機関から借り入れたお金の返済

【総務費】市施設の管理、防犯・交通安全対策、戸籍、選挙、統計調査などに使われるお金

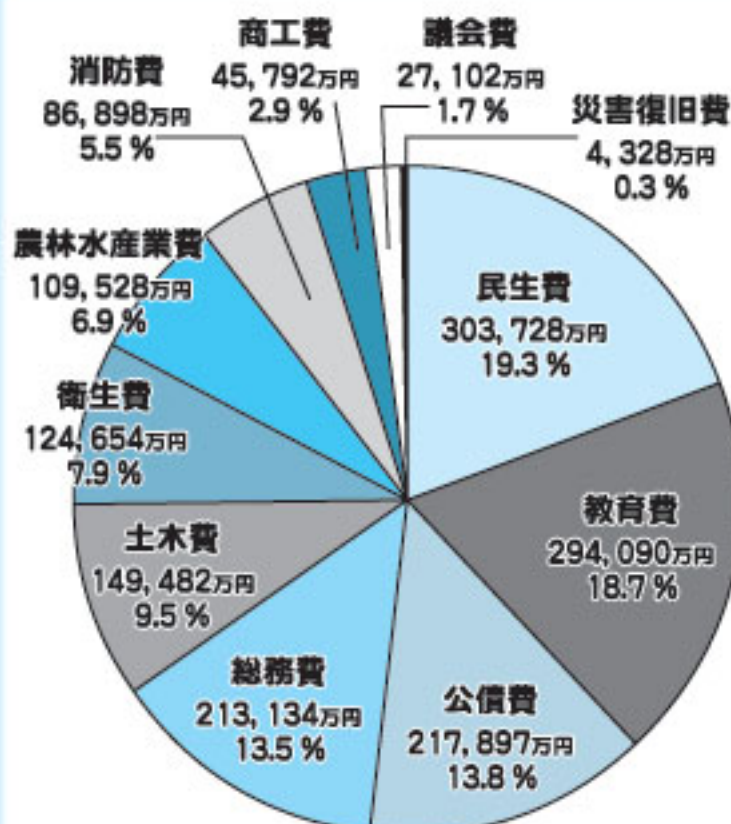
【民生費】福祉事業、福祉団体、老人クラブの育成、高齢者・障害者などの支援などに使われるお金

【土木費】道路の整備と管理などに使われるお金

【農林水産業費】農業委員会の運営と事業、農林水産業の振興、農道の整備などに使われるお金

【衛生費】各種予防接種や検診、出産・育児への支援、ゴミ収集や処理などに使われるお金

【商工費】商工業、観光の振興などに使われるお金



一般会計歳出決算額

157 億 6,633 万円



単位：万円

●会計別決算額

区	分	歳入	歳出	差引額(A)
一	般 会 計	1,622,283	1,576,633	45,650
特別会計	国 民 健 康 保 険	495,227	460,095	35,132
	老 人 保 健	371,651	370,590	1,061
	介 護 保 険	239,852	233,064	6,788
	農 業 集 落 排 水 事 業	40,837	37,995	2,842
	特定環境保全公共下水道事業	54,684	52,122	2,562
	流域関連公共下水道事業	56,015	53,621	2,394
	小 計	1,258,266	1,207,487	50,779
企業会計	水道事業	84,298	82,697	1,601
	収益的収支	6,990	33,940	△ 26,950
	国民宿舎白帆荘運営事業	20,823	20,775	48
合	計	2,992,660	2,921,532	71,128

市の財産及び市債の状況

●財産の状況 (18年度末、一般会計及び特別会計)

種 別	面 積
公有財産	
土 地	2,494,744㎡
建 物	175,712㎡

単位：百万円

種 別	現在高
出 資 に よる権利	
株 券	44
出 え ん 金	44
出 資 金	591
寄 託 金	11
債 権	15
小 計	705
基 金	
財政調整基金	386
減 債 基 金	263
公共施設整備基金	503
排水施設維持管理基金	91
人材育成基金	53
社会教育施設整備基金	57
文化振興基金	27
ごみ処理施設整備基金	100
社会福祉基金	1
土地開発基金(現金)	289
土地開発基金(土地)	148
国民健康保険支払準備基金	329
介護給付費準備基金	161
特定環境保全公共下水道事業債償還基金	43
流域関連公共下水道事業債償還基金	32
小 計	2,483
合 計	3,188

●市債の状況 (18年度末)

単位：百万円

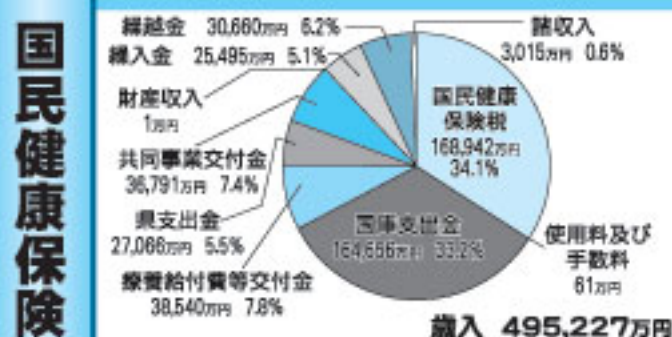
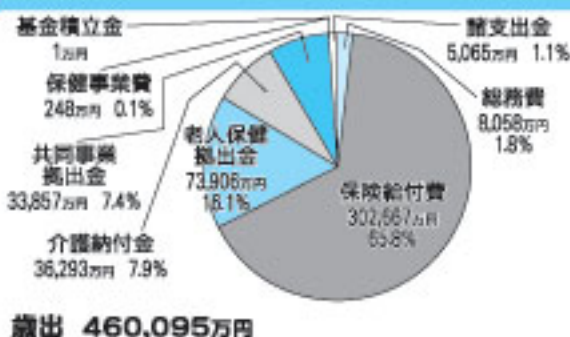
区 分	元金残高
1. 普 通 債	12,908
(1) 総 務	221
(2) 民 生	303
(3) 衛 生	4,037
(4) 農林水産業	876
(5) 商 工	3
(6) 土 木	4,678
(7) 消 防	226
(8) 教 育	2,564
一般会計 2. 災害復旧債	41
(1) 土 木	41
3. そ の 他	5,214
(1) 減税補てん債	1,018
(2) 臨時税収補てん債	148
(3) 臨時財政対策債	3,915
(4) 臨時財政特例債	1
(5) 臨時経済対策債	89
(6) 地域再生事業債	43
小 計	18,163
特別会計 農業集落排水事業債	530
特定環境保全公共下水道事業債	2,432
流域関連公共下水道事業債	3,131
小 計	6,093
企業会計 水道事業債	5,779
合 計	30,035

●市民の負担額と経費 (平成19年3月31日現在の人口40,063人、世帯数11,462、一般会計の市税及び歳出額で算出)

- ・市民一人当たりの税負担額 8万4,803円
- ・市民一人当たりの歳出額 39万3,538円
- ・一世帯当たりの税負担額 29万6,412円
- ・一世帯当たりの歳出額 137万5,530円

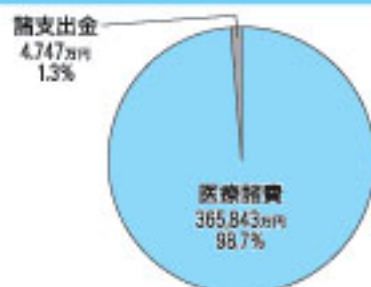
特別会計

特定事業の歳入と歳出を一般会計と区別して、別に処理するための会計

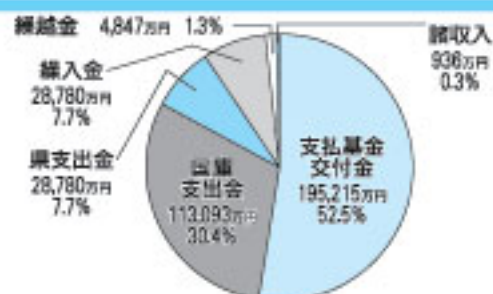


国民健康保険

老人保健

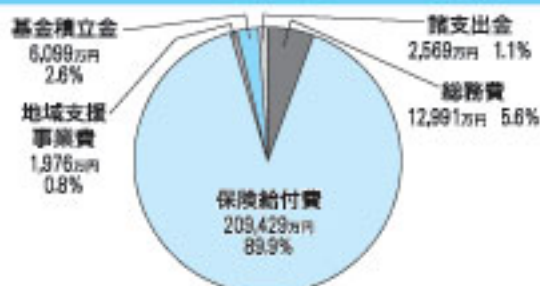


歳出 370,590万円

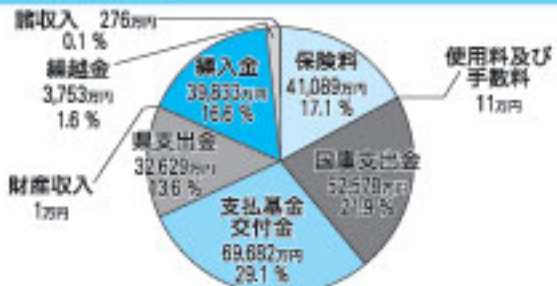


歳入 371,651万円

介護保険

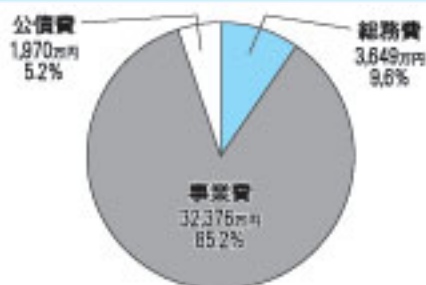


歳出 233,064万円

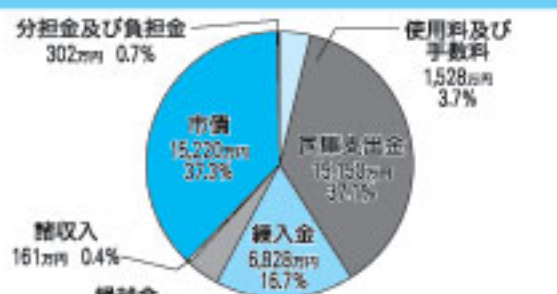


歳入 239,852万円

農業集落排水事業

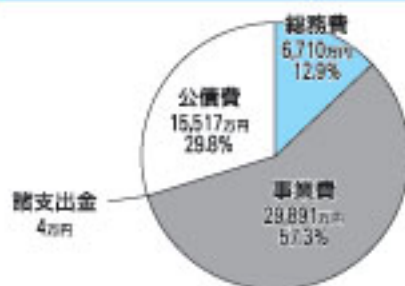


歳出 37,995万円

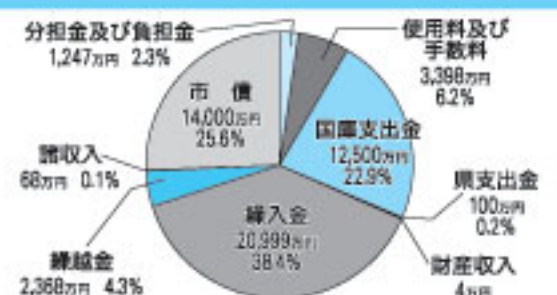


歳入 40,837万円

特定環境保全公共下水道事業

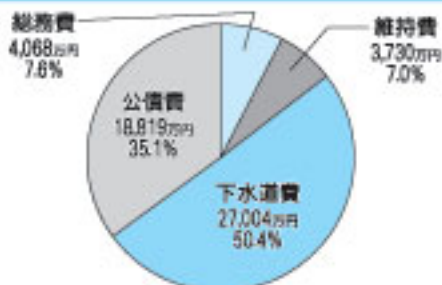


歳出 52,122万円

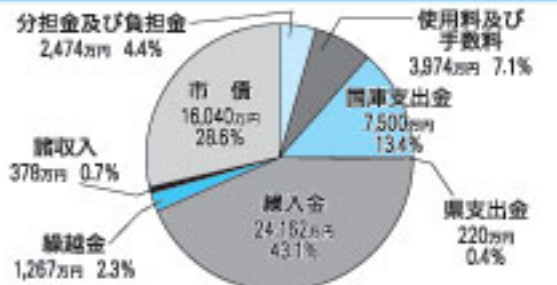


歳入 54,684万円

流域関連公共下水道事業



歳出 53,621万円



歳入 56,015万円